

# わが家の防災メモ

保存版

## ■災害時の集合場所(指定緊急避難場所・指定避難所など)

土砂災害のとき		地震のとき	
洪水のとき		離散のとき	

## ■家族の連絡先

家族の名前	会社・学校の所在地・電話番号	携帯電話番号

## あなたのマイ・タイムラインを作成しましょう!

マイ・タイムラインとは災害に対し、一人ひとりの家族構成や生活環境に合わせた避難行動をとれるように整理した個人の防災行動計画のことです。事前にマイ・タイムラインを作成しておくことで、いざというときにあわてず、安全に避難行動をとることができます。



# 防災マップ

保存版



# 目次

あなたの家は安全ですか？

防災マップを確認しましょう！

あなたはどこに逃げますか？

避難所を確認しましょう！

## はじめに

防災マップの使い方 ..... P2  
 防災マップ(市全域) ..... P3  
 施設一覧 ..... P5

大雨や台風の接近が予想されています。あなたはどうしますか？

大雨・洪水・土砂災害が起きたときの行動を確認しましょう！

## 知識編

防災気象情報などの標準的な発表の流れ ..... P7  
 気象庁が発表する風水害に関する情報 ..... P9  
 大雨・洪水災害 ..... P10  
 土砂災害 ..... P12  
 地震 ..... P13

あなたは避難情報をどのように入手しますか？

また、避難情報が発表されたとき、どうしますか？

あなたがとる行動を確認しましょう！

## 心得編

避難の心得 ..... P14  
 大雨・洪水災害時には ..... P17  
 土砂災害時には ..... P18  
 地震時には ..... P19  
 火災時には ..... P20

緊急地震速報や大きな揺れを感じたら、あなたはどうしますか？

地震が起きたときの行動を確認しましょう！

## 準備編

家族での備え ..... P21  
 地域での備え ..... P22  
 一人ひとりの備え ..... P23  
 家の備え ..... P24

あなたは何を持って逃げますか？

「もしも」のときに日ごろから備えましょう！

## 地図編

..... P25

## 緊急連絡先

	名称	所在地	電話番号
市行政機関	本庁舎(稲築)	嘉麻市岩崎1180-1	42-7417(防災対策課直通)
	山田総合支所	嘉麻市上山田1347-10	53-1181※1
	碓井総合支所	嘉麻市上臼井446-1	62-5685※1
	嘉穂総合支所	嘉麻市大隈町725-1	57-3105※1
消防 119	飯塚地区消防本部	飯塚市菰田52-1	22-7600
	飯塚消防署嘉麻分署	嘉麻市大隈町250-13	57-0399
	飯塚消防署岩崎出張所	嘉麻市岩崎651	42-0655
	飯塚消防署山田出張所	嘉麻市上山田1200-1	52-1285
警察 110	嘉麻警察署	嘉麻市大隈町418-3	57-0110(警察署直通)※2
	山田警部交番	嘉麻市上山田422-1	
	稲築警部交番	嘉麻市鴨生530	
	碓井交番	嘉麻市飯田13-1	
	大隈町交番	嘉麻市牛隈1086-7	
	千手駐在所	嘉麻市千手1735-6	
	宮野駐在所	嘉麻市宮吉538-5	
ライフライン	九州電力(株)飯塚営業所	飯塚市新飯塚23-32	0120-986-104
	嘉麻市役所水道局(本庁舎)	嘉麻市岩崎1180-1	42-7044・42-7063

※1夜間(17時から翌日の8時30分まで)と土日・祝日は、本庁舎(宿直)に繋がります。

※2交番・駐在所への問い合わせは、警察署から転送されます。

## 救急告示医療機関

名称	所在地	電話番号
嘉麻赤十字病院	嘉麻市上山田1237	52-0861
医療法人ユーアイ 西野病院	嘉麻市鴨生532	42-1114

この防災マップは、土砂災害防止法に基づく土砂災害(特別)警戒区域、震度予測図、災害対策基本法の改正にともなって見直された指定避難所等や防災に関連する施設等を地図上に表示したものです。日ごろから土砂災害のおそれがある場所や指定避難所等を確認し、災害時の避難行動に役立てていただくことを目的として作成しました。

このマップを基礎的な情報として、普段生活している地域の状況(危険な場所や過去の災害実績など)をみなさんで書き込み、災害時に有効に利用できる各家庭のオリジナルマップを作りあげることが大切です。



## 防災マップの使い方

### 1 自宅の位置を確認する。

自宅の位置に印をつけましょう。

### 2 土砂災害警戒区域等、浸水想定区域を確認する。

地図面から自宅周辺にある土砂災害警戒区域等、浸水想定区域を確認してください。

### 3 土砂災害、浸水被害以外の危険な場所を確認する。

自宅周辺で、災害発生時等に危険と思われる場所を追記してください。

### 4 避難する場所を確認する。

地図面に記載されている、土砂災害、浸水被害、地震に対して安全な指定避難所等の「名前」と「場所」を確認してください。

### 5 避難経路を考える。

安全な指定避難所等までの避難経路を考えて記入してください。危険の少ない経路を選びましょう。

### 6 災害時の対応を考える。

「自宅周辺の危険な箇所」「指定避難所等」「避難経路」について、家族やご近所の方と話し合ってください。情報を共有し、いざというときに協力し合うことが大切です。

### 7 自分の目で確認する。

②～⑥で確認した施設や経路について、実際に歩いて確認しましょう。

### 8 非常持ち出し品を準備する。

P23の「一人ひとりの備え」を参考に、避難するときには持ち出すものを準備しましょう。

### 9 わが家の防災メモを記入する。

避難先や家族の集合場所、また、安否確認のための家族や知人の連絡先などを確認し、裏表紙にある「わが家の防災メモ」に記入しましょう。



家族のオリジナルマップを作成しましょう (詳細はP21参照)

防災マップで  
確認しましょう!

危険な場所は  
どこ?

あなたが  
住むまちの  
避難所は  
どこ?

はじめまして! **かまぼうロボ**だボウ。  
災害はいつ起こるか分からないボウ。  
嘉麻市のみんな!この防災マップをよく読んで、  
災害への備えをしておいてほしいボウ!

趣味は防災グッズ集めで、  
特技は避難誘導だボウ。

## かまぼうロボ登場!!

嘉麻市民を災害から守るために開発された  
防災ロボット **かまぼうロボ**

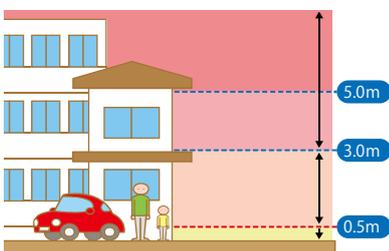
日夜、嘉麻市内を防災パトロールに走り回っている。  
お年寄りや子どもたちに優しく親切で、災害の時に力を発揮する。

かましちゃんとは大の仲良し。

かましちゃんは「魅力発信」で嘉麻市を盛り上げ、  
かまぼうロボは「防災」で嘉麻市を支えている。

## 凡例

洪水浸水想定区域  
想定最大規模 浸水深



家屋倒壊等はん濫想定区域

- はん濫流
- 河岸浸食

避難・防災関連施設

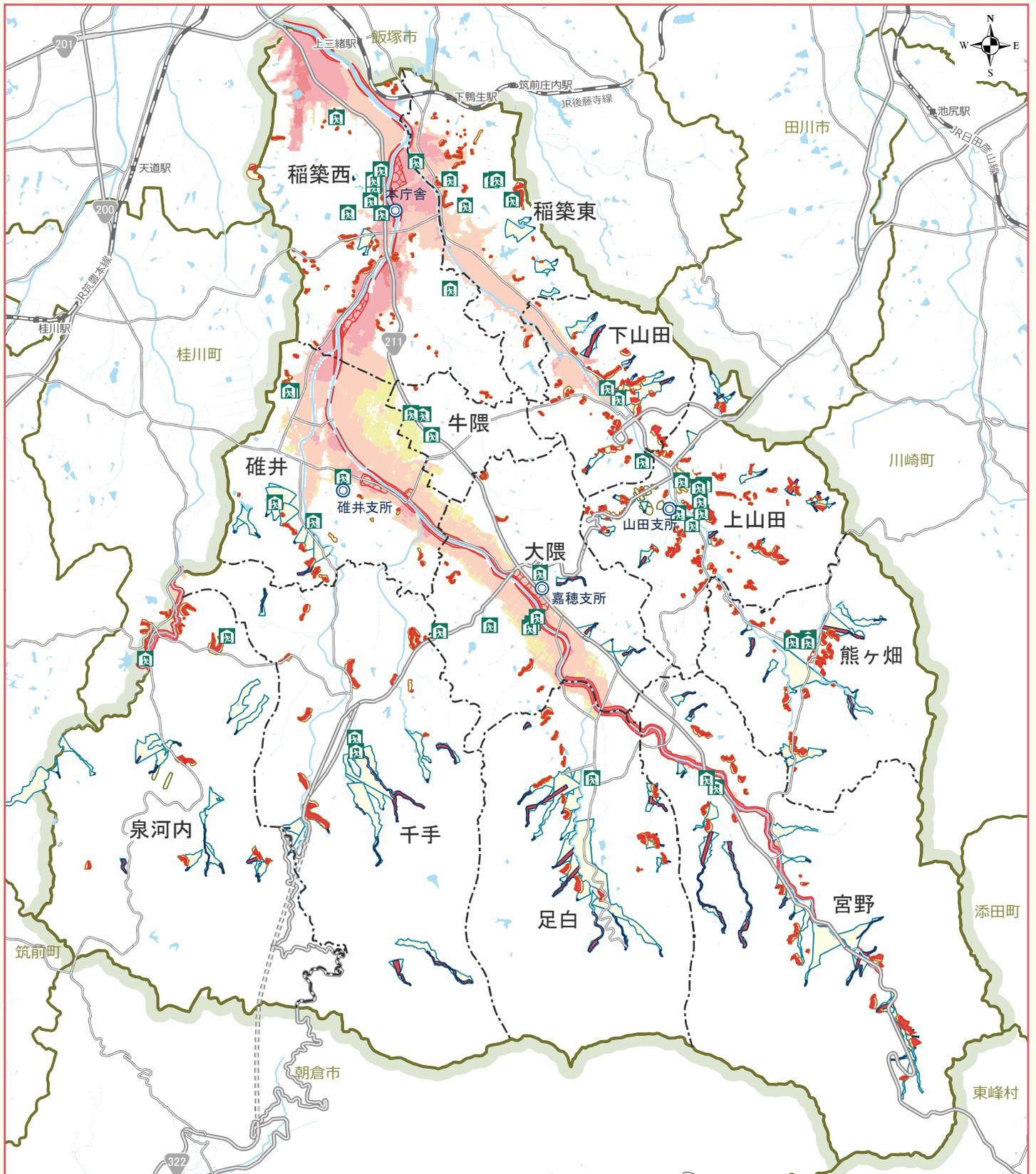
- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
- 市役所

土砂災害警戒区域等  
土石流

- 特別警戒区域  
警戒区域
- 急傾斜地の崩壊  
特別警戒区域  
警戒区域
- 地すべり  
警戒区域

(2019年10月時点)

# 防災マップ(市全域)



各地区の詳細版は巻末にあります



## 施設一覧

## ■避難所の種類

指定緊急避難場所	災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所。風水害（洪水、土砂災害）、地震などの災害種別ごとに指定。
指定避難所	災害の危険があり避難した住民などが、災害の危険がなくなるまで必要な期間滞在し、または災害により自宅へ戻れなくなった住民などが一時的に滞在する施設。

## ■指定緊急避難場所・指定避難所一覧

指定緊急避難場所と指定避難所を兼ねた施設です。『風水害の避難時には利用できるが、地震時には利用できない』などの条件があります。事前に確認しましょう。

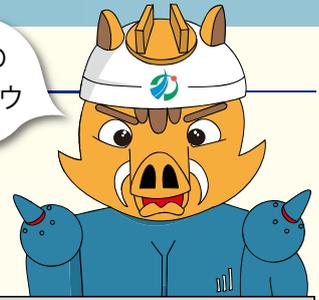
地区	番号	施設名称	風水害	地震
稲築西	1	なつき文化ホール	○	○
	2	稲築志耕館高等学校	○	○
	3	稲築西児童館	○	○
	4	稲築社会福祉センター (老人憩の家)	○	×
	5	稲築保健センター	○	○
	6	稲築西小学校	○	○
	7	稲築中学校	○	○
	8	稲築文化ふれあい伝承館	○	○
稲築東	9	稲築武道館	×	○
	10	嘉穂特別支援学校	○	○
	11	稲築東中学校	○	○
	12	稲築東小学校	○	○
	13	ふるさと交流館「なつきの湯」	○	○
	14	嘉麻市地域子育て支援センター (鴨生保育所内併設)	○	○
下山田	15	下山田小学校 白馬ホール	○	○
上山田	16	上山田住民ホール	○	○
	17	山田生涯学習館	○	○
	18	サルビアパーク	○	○
	19	山田市民センター	○	○
	20	山田中学校	○	○
	21	上山田小学校	○	○
熊ヶ畑	22	山田武道館	○	○
	23	嘉麻市山田地区公民館 熊ヶ畑分館	○	○
	24	山田活性化センター	○	○
	25	熊ヶ畑小学校	○	×

地区	番号	施設名称	風水害	地震
碓井	26	碓井中学校	×	○
	27	碓井小学校	○	○
	28	碓井住民センター(大ホール)	○	○
	29	うすい人権啓発センターあかつき	○	○
	30	碓井地区公民館	○	○
牛隈	31	牛隈小学校	○	○
	32	嘉穂第二児童館	○	○
	33	下牛隈公民館	○	○
大隈	34	嘉穂老人福祉センター	×	○
	35	夢サイトかほ	×	○
	36	嘉穂小学校	×	○
	37	嘉穂隣保館	○	○
	38	嘉麻市大隈体育館	○	○
	39	嘉穂中学校	○	○
	40	嘉穂総合体育館	○	○
泉河内	41	嘉麻市泉河内体育館	×	○
	42	はせー里館	○	○
千手	43	嘉麻市千手体育館	×	○
	44	嘉麻市嘉穂地区公民館 千手分館	○	×
足白	45	嘉麻市嘉穂地区公民館 足白分館	○	×
宮野	46	嘉麻市宮野体育館	○	○
	47	嘉麻市嘉穂地区公民館 宮野分館	○	○

○：利用可能、×：災害種別に対して利用不可

全ての避難所が開設されるわけではありません。  
避難する際は開設された避難所を確認しましょう。

自宅や職場の近くの  
避難所を確認するボウ



## ■地震災害時の指定緊急避難場所一覧

地震災害時に利用できる指定緊急避難場所です。屋外のグラウンド、公園など、避難者の安全が確保されるスペースを有する場所となっています。

種別	番号	施設名称
グラウンド	50	嘉麻市山田友愛グラウンド
	51	嘉麻市碓井グラウンド
	52	嘉麻市大隈グラウンド
	53	嘉麻市泉河内グラウンド
	54	嘉麻市千手グラウンド
	55	足白農泊施設「カホアルペ」駐車場
都市公園	56	嘉麻市宮野グラウンド
	57	漆生児童公園
	58	稲築山野運動公園
	59	稲築鴨生公園
運動公園	60	稲築町制40周年記念公園
	61	山野運動公園内野球場
	62	稲築野球場
	63	碓井野球場
	64	嘉穂総合運動公園嘉穂陸上競技場
	65	嘉穂野球場
公園	66	稲築屋内球技場
	67	稲築漆生駅跡公園
	68	稲築漆生工場団地内公園
	69	稲築山野ポケット公園
	70	稲築次郎五郎広場
	71	稲築鴨生駅跡公園
	72	稲築銭代坊ちびっこ広場
	73	稲築下鴨生駅前広場
	74	稲築大界ポケット広場
	75	山田下山田(山下)公園
	76	山田望が丘第一公園
	77	山田市民公園
	78	山田鶴谷住宅団地内公園
	79	山田サワラテ緑道公園
	80	山田望が丘第二公園
	81	山田百々谷公園
	82	碓井光代橋公園
	児童遊園	83
84		稲築山野児童遊園
85		稲築松山児童遊園
86		稲築新屋敷児童遊園
87		稲築次郎五郎児童遊園
88		稲築漆生東児童遊園
89		稲築樋渡児童遊園
90		稲築口春児童遊園
91		稲築嘉麻児童遊園
92		稲築新山野児童遊園
93		稲築楠木児童遊園
94		稲築東西浦児童遊園
95		稲築田中児童遊園
96		稲築阿弥陀ヶ峯児童遊園
97		稲築ひまわり団地児童遊園
98		稲築藤田児童遊園

種別	番号	施設名称
児童遊園	99	稲築沖出児童遊園
	100	稲築才田日吉児童遊園
	101	稲築二川町児童遊園
	102	稲築鴨生児童遊園
	103	稲築銭代坊児童遊園
	104	稲築枝坂児童遊園
	105	稲築宮地児童遊園
	106	稲築緑ヶ丘児童遊園
	107	稲築平東児童遊園
	108	稲築平第一児童遊園
	109	稲築別田児童遊園
	110	稲築福寿台児童遊園
	111	稲築桜ヶ丘児童遊園
	112	稲築白門第一児童遊園
	113	稲築白門第二児童遊園
	114	稲築鴨生町団地内児童遊園
	115	稲築なつきヶ丘団地児童遊園
	116	山田日吉児童遊園
	117	山田長野児童遊園
	118	山田中央児童遊園
	119	山田猪ノ鼻児童遊園
	120	山田昭和児童遊園
	121	山田尾浦児童遊園
	122	山田小富士児童遊園
	123	山田原町児童遊園
	124	山田鶴谷住宅団地児童遊園
	125	山田筑紫児童遊園
	126	碓井西郷児童遊園
	127	碓井飯田児童遊園
	128	碓井下白井東児童遊園
	129	碓井上白井上児童遊園
	130	碓井下白井西児童遊園堤ヶ谷
	131	碓井下白井西児童遊園納骨堂下
	132	碓井下白井西B団地集会所前
	133	碓井下白井西古賀の谷団地内駐車場
	134	碓井新道児童遊園跨線橋横
	135	碓井熊本児童遊園納骨堂前
	136	碓井出川児童遊園出川集会所前
	137	碓井出川児童遊園出川団地内
	138	碓井上白井東児童遊園納骨堂前
	139	碓井上白井東児童遊園上白井東第2集会所
	140	碓井下白井東部児童遊園東部公民館前
	141	碓井塚田児童遊園塚田集会所横
	142	碓井六四田集会所横
	143	碓井笹原児童遊園笹原集会所前
	144	碓井笹原炭住24号横駐車場
145	碓井昭嘉公民館前駐車場	
146	碓井南ヶ丘児童遊園集会所前	

### 防災気象情報などの標準的な発表の流れ

防災気象情報は、平常時から災害発生危険性が高まるにつれて発表・配信されます。警戒レベル相当情報はあくまでも参考  
また、市が避難情報等を発令する前でも、危険を感じたら自ら判断して避難してください。

情報の発令元	警戒レベル	避難情報等	市民がとるべき行動
嘉麻市が発令	5	緊急安全確保	すでに <b>災害が発生している状況</b> <b>命を守る最善の行動をとる!</b>
	4	避難指示	危険な場所にいる人は <b>全員速やかに避難先へ避難する。</b> 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難する。
	3	高齢者等避難	危険な場所にいる人で避難に時間を要する人 (ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)と <b>その支援者は避難する。</b> その他の人は避難準備をし、自発的に避難する。
気象庁が発表	2	注意報発表	避難に備え、防災マップ等により、自らの <b>避難行動を確認</b> する。
	1	警報級の可能性	災害への心得を高める。

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

Q & A

**質問 1** 防災気象情報は出てるけど、避難情報が出ていないときはどうすればいいの？

⇒市は、様々な情報をもとに避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が、同時に発令されるわけではありません。

自らの命は自ら守る意識を持って、防災気象情報も参考にしながら、適切な避難行動をとってください。

警戒レベルと  
とるべき行動を  
確認するボウ



情報であるため、市が発令する最新の避難情報等の入手・把握に努めることが重要です。

## 気象庁等が発表する防災気象情報

### 警戒レベル5相当情報

- 大雨特別警報
- はん濫発生情報



### 警戒レベル4相当情報

- 記録的短時間大雨情報
- 大雨警報(土砂災害)の危険度分布  
「極めて危険」  
「非常に危険」
- 土砂災害警戒情報
- 洪水警報の危険度分布  
「極めて危険」  
「非常に危険」
- はん濫危険情報
- 土砂災害危険度情報  
「極めて危険」  
「非常に危険」



### 警戒レベル3相当情報

- 大雨・洪水警報
- 大雨警報(土砂災害)の危険度分布「警戒」
- 洪水警報の危険度分布「警戒」
- はん濫警戒情報
- 土砂災害危険度情報「警戒」



これらは、みなさんが自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

Q & A

質問2 警戒レベル4は避難勧告がなくなり、避難指示のみになったけど発令のタイミングはいつなの？

⇒避難指示は、災害の起こる可能性が高くなったタイミングで発令されます。早めの避難が望ましい場所の居住者は「高齢者等避難」のタイミングで避難してください。

## 避難情報の種類と行動

### 緊急安全確保

- すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。
- 安全な避難が難しい場合があります。地域で声を掛け合って、また、空振りをおそれずに、警戒レベル3、警戒レベル4の段階で安全・確実に避難を終わらしましょう。



### 避難指示

- 人的被害の発生する危険性が非常に高まった状況、あるいはすでに人的被害が発生した状況です。
- 避難対象区域※にお住まいの方は指定緊急避難場所等に避難を始めます。
- ただし、区域外であっても危険を感じたらただちに避難します。万一、避難する余裕がなければ、命を守る最低限の行動をとります。

※避難対象区域とは  
浸水や土砂災害が想定される区域のこと。自分の家が該当するのか防災マップで確認しましょう。

### 高齢者等避難

- 人的被害の発生する危険性が高まった状況です。
- 避難するのに時間がかかる要配慮者(高齢者、乳幼児など)や、その支援者は避難を始めます。
- 通常の避難行動ができる人は、家族との連絡、非常持ち出し品の用意など、避難の準備を始めます。



### 気象庁が発表する風水害に関する情報

#### ■大雨・洪水注意報・警報・特別警報

大雨・洪水による災害のおそれがあると予想された際、その災害の重大さに応じて注意報・警報・特別警報が福岡管区気象台から発表されます。

普段から指定避難所等や避難経路を確認し、最新の情報に注意して、早め早めの行動を心がけましょう。

台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想、もしくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表



#### ■記録的短時間大雨情報

大雨警報を発表中に数年に一度しか起こらないような短時間の大雨が観測された場合に、大雨の発生した場所や時刻、その観測記録が「記録的短時間大雨情報」として発表されます。嘉麻市では1時間雨量110mm以上が発表の基準です。

#### ■大雨警報(土砂災害)の危険度分布(土砂災害警戒判定メッシュ情報)

大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを5段階に色分けして示す情報です。避難にかかる時間を確保するために、危険度の判定には2時間先までの雨量及び土壌雨量指数の予測値を用いています。

気象庁HP



色が持つ意味	住民の行動の例	避難情報	相当する警戒レベル
極めて危険 すでに土砂災害警戒情報の基準に到達	過去の重大な土砂災害発生時に匹敵する極めて危険な状況。命に危険が及ぶ土砂災害がすでに発生していてもおかしくない。この状況になる前に土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への避難を完了しておく必要がある。	避難指示	4相当
非常に危険 2時間先までに土砂災害警戒情報の基準に到達すると予想	命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況。速やかに土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所へ避難を開始する。		
警戒(警報級) 2時間先までに警報基準に到達すると予想	避難の準備が整い次第、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所へ避難を開始。高齢者等は速やかに避難を開始する。	高齢者等避難	3相当
注意(注意報級) 2時間先までに注意報基準に到達すると予想	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。特に、危険度分布をこまめに確認する。	—	2相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	—	—

#### ■土砂災害警戒情報

市長が避難指示などを発令する際の判断材料となる重要な情報です。土砂災害警戒情報が発表されたら、土砂災害に厳重に警戒し、対象地域の方は避難を行ってください。

また、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件により土砂災害が発生するおそれがあります。防災気象情報や土砂災害の前兆現象(P18参照)などにも十分注意し自主避難の判断を行ってください。

## 大雨・洪水災害

近年、台風や集中豪雨による大雨・洪水災害が頻発し、人命や財産などに大きな被害をもたらしています。大雨・洪水災害に対する理解を深め、日ごろから安全対策をしっかり行いましょう。

### ■外水はん濫と内水はん濫

洪水には、川の堤防が壊れたり堤防から水があふれたりして発生する「外水はん濫」と、降った雨が水路などで排水しきれなくなることにより起こる「内水はん濫」があります。

みなさんが住んでいる地域ではどのような洪水が発生しやすいかを確認しておきましょう。

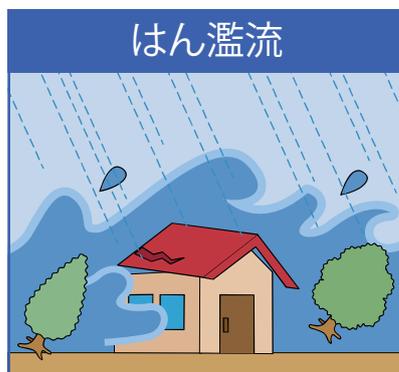


### 防災メモ ～降雨と河川水位の関係～

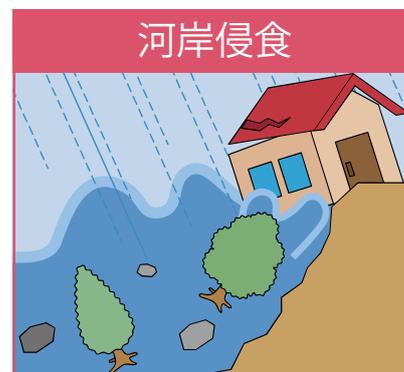
雨が止んだり、小降りになったときでも、河川の水位が上昇する場合があります。また、自宅周辺が大雨ではなくとも、河川の上流が大雨の場合、急激に水位が上昇することも想定されますので、上流の雨の状況と河川の水位の情報に注意が必要です。

### ■家屋倒壊等はん濫想定区域

家屋の倒壊・流失をもたらすような激しい流れが発生するおそれがある堤防沿いの地域を「家屋倒壊等はん濫想定区域」として設定しています。この区域にお住まいの方は、早期の立退き避難が必要です。



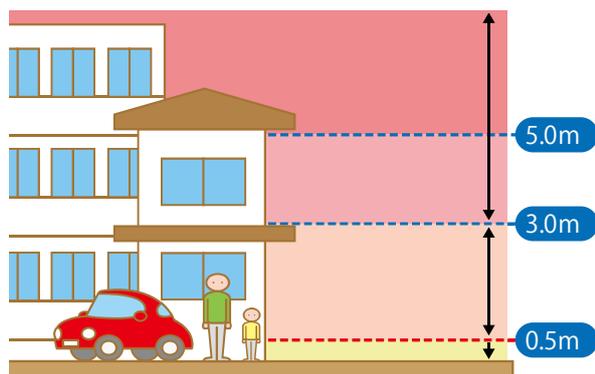
はん濫した洪水の流速が早く、家屋が倒壊するおそれのある区域



洪水時に河岸が削られて、家屋が倒壊するおそれのある区域

### ■洪水浸水深の目安と避難行動

防災マップには、大雨で河川から水があふれたときに想定される水深を色別に表示しています。自分の家がどの程度浸水するかを確認し、安全対策を行いましょう。



最上階も浸水するおそれがあることから、**早期の立退き避難が必要です!**

床上浸水が想定されることから、**屋外避難を行ってください!**

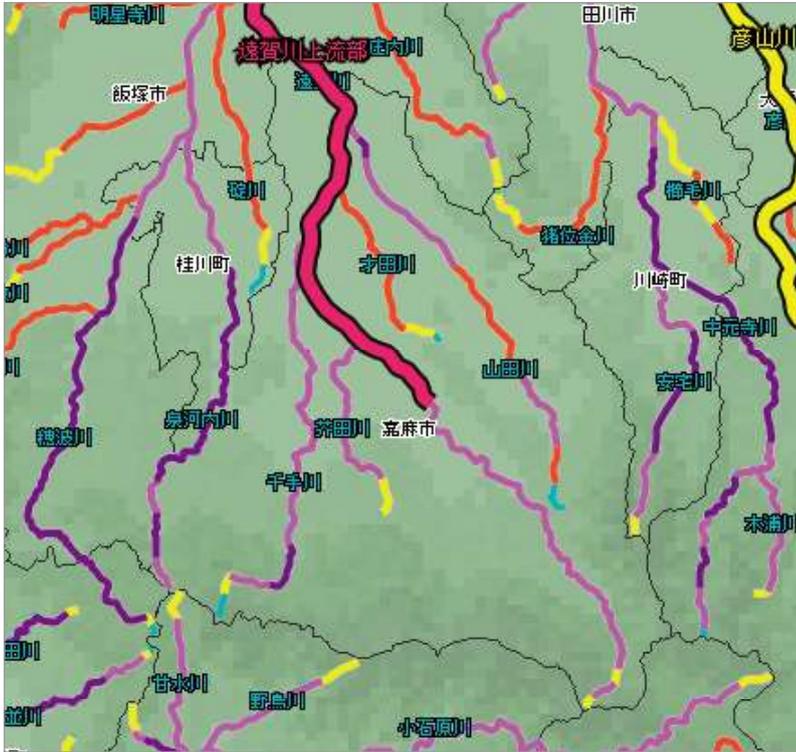
※浸水時に想定される状況を踏まえ、屋内で安全確保を行うことも判断してください。

床下浸水が想定されることから、**屋内で安全確保を行い、必要に応じて屋外へ避難してください!**

※水深が0.5mを超えると大人でも避難が非常に困難になりますので早めに避難しましょう。

### ■洪水警報の危険度分布

洪水警報の危険度分布は、洪水警報を補足する情報です。中小河川(水位周知河川及びその他河川)の洪水害発生の危険度の高まりの予測を示しており、洪水警報等が発表されたときに、どこで危険度が高まるかを面的に確認することができます。危険度を5段階に判定し、色分け表示しています。



#### 指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。



- 高 はん濫発生情報 (『緊急安全確保』相当)
- 危険度 はん濫危険情報 (『避難指示』相当)
- はん濫警戒情報 (『高齢者等避難』相当)
- 低 はん濫注意情報
- 発表なし

#### 洪水警報の危険度分布

- 高 極めて危険 (『避難指示』相当)
- 危険度 非常に危険 (『避難指示』相当)
- 警戒 (『高齢者等避難』相当)
- 注意
- 今後の情報等に留意

### ■はん濫注意・警戒・危険・発生情報

市中央部に流れる遠賀川の水域が大雨により上昇すると、水位の状況により避難に関する情報が発表されます。川沿いでは情報に注意し、すばやい行動を心がけましょう。  
※福岡県河川防災情報で各観測所の水位を確認できます。



濃い紫が一番危険だよ。川や土砂災害の危険度情報を確認するボウ

福岡県河川防災情報 🔍

《水位観測所位置図》



※危機管理型水位計は、一定以上の水位に達した場合に観測する水位計のことです。

基準水位(観測所名) 大隈 平成橋 解説

#### 発令内容

レベル5	はん濫の発生	—	4.79m	堤防高	はん濫発生情報
レベル4	はん濫危険水位	—	3.32m	河川がはん濫するおそれのある水位	はん濫危険情報
レベル3	避難判断水位	—	2.65m	避難情報発表の目安となる水位	はん濫警戒情報
レベル2	はん濫注意水位	2.00m	2.40m	水防団の出動の目安となる水位	はん濫注意情報
レベル1	水防団待機水位			水防団が待機する目安となる水位	

ふだんの水位

堤防の漏水・侵食・亀裂などの状況によっても「避難情報」が発令されます。



### 地震

#### ■地震とは

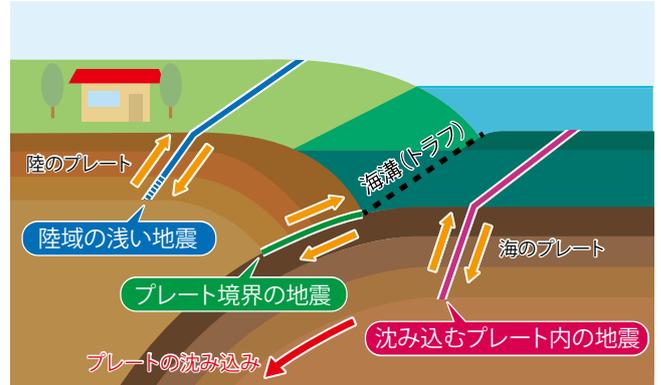
地球の表面は、プレートと呼ばれる厚さ数10kmの岩盤で覆われています。プレートは1年に数cmくらいの速さで動いており、この動きが地震を発生させるエネルギーとなります。震源の分布により以下の3タイプに分けられます。

#### 1 陸域の浅い地震(活断層による地震)

内陸部の比較的浅い地殻に生じる、いわゆる直下型の地震で、「活断層型地震」とも呼ばれます。プレート境界の地震に比べて規模は小さいですが、居住地域に近いところで発生するため、大きな被害となることがあります。

#### 2 プレート境界の地震

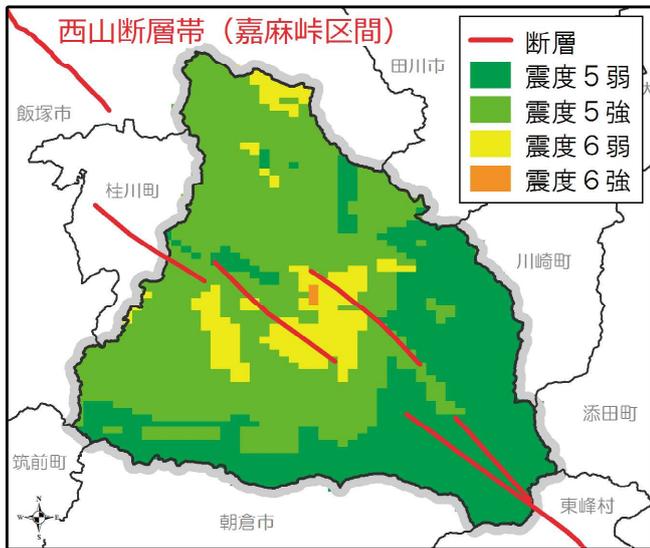
日本列島の太平洋岸のプレート境界で発生する地震で、「海溝型地震」とも呼ばれます。規模の大きなプレート境界の地震は、発生から次の発生までの活動間隔が数十年～数百年と比較的短く、発生源が海底下の浅いところにあるため津波をともしう場合もあります。



#### 3 沈み込むプレート内の地震

海洋プレートの内部で発生する地震で、「スラブ内地震」とも呼ばれます。海側プレートが陸側のプレートの下に沈み込んでいる部分(スラブ)のうち、深部が破壊されることにより発生します。

#### ■震度マップ



#### 震度マップについて

- ①この図は、平成24年3月福岡県地震に関する防災アセスメント調査報告書及び平成25年2月地震調査研究推進本部の西山断層の評価(一部改訂)を使用して作成したものです。
- ②福岡県の想定地震のうち、嘉麻市で被害が最大となる西山断層(震源断層の長さ・幅31km、マグニチュード7.3)による地震を想定しています。

#### 《凡例》震度と揺れの状況

- |    |  |
|----|--|
| 0  | 人は揺れを感じない。                               |
| 1  | 屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。                   |
| 2  | 屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。電灯などのつり下げ物がわずかに揺れる。    |
| 3  | 屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。棚にある食器類が音を立てることもある。   |
| 4  | 眠っている人のほとんどが目覚ます。座りの悪い置物が倒れることもある。       |
| 5弱 | 一部の人は行動に支障を感じる。家具が移動し、食器や本が落ちる。          |
| 5強 | 多くの人が行動に支障を感じる。タンスなど重い家具や、屋外では自動販売機が倒れる。 |
| 6弱 | 立っていることが困難になる。壁のタイルや窓ガラスが壊れ、壁に亀裂が生じる。    |
| 6強 | はわないと動けない。ブロック塀が崩れ、戸がはずれて飛ぶこともある。        |
| 7  | 揺れて自分の意思で行動ができない。大きな地割れ、山崩れ、家屋の倒壊が多発する。  |

### 防災メモ ～マグニチュードと震度の違い～

「マグニチュード」は地震そのもののエネルギー(規模)を表すもので、M5.0などと表記されます。「震度」は地震が起きたときの揺れの大きさを表すもので、地域によって値が異なります。

一般に、マグニチュードが大きくても、震源が遠い場合や深い場合は震度は小さくなり、逆にマグニチュードが小さくても、震源が近い場合や浅い場合は震度が大きくなります。

例えば、平成28年熊本地震では、M6.5(前震)、M7.3(本震)の地震が発生し、最大震度7を観測しました。